

平成30年度

入学者選抜要項

特別入試関係(抜粋)



山形大学
Yamagata University

I 入学定員・募集人員等

1 入学定員・募集人員

※ 山形大学は、医学部医学科の入学定員の10人の増員延長を文部科学省に申請する予定です。詳細は、表紙裏に記載している「医学部医学科の入学定員について」をご覧ください。本文にはその申請が認められた場合の入学定員及び募集人員を予定人数として記載しておりますが、今後の文部科学省での審議により、変更になる場合があります。
申請の結果等については、決定次第、本学ホームページでお知らせします。

学部	学科・コース		入学定員	募 集 人 員									
				一般入試		AO入試			推薦入試		社会人入試	私費外国人留学生入試	
				前期日程	後期日程	I	II	III	I	II			
人文社会科学部	人文社会科学科	人間文化コース	290	55	10	-	-	-	15	-	-	若干人	
		グローバル・スタディーズコース		25	-	-	-	-	20	-	-	-	
		総合法律コース 地域公共政策コース 経済・マネジメントコース		110	20	-	-	-	35	-	若干人	若干人	
		計		290	190	30	-	-	-	70	-	若干人	若干人
地域教育文化学部	地域教育文化学科	児童教育コース	80	55	13	-	-	-	12	-	若干人	若干人	
		文化創生コース	95	45	10	25	-	-	15	-	若干人	若干人	
		計	175	100	23	25	-	-	27	-	若干人	若干人	
理学部	理学科	210	(*1)136	30	-	-	-	(*1)12	(*1)32	-	若干人		
	計	210	136	30	-	-	-	12	32	-	若干人		
医学部	医学科	※120	(*2)75	15	-	-	-	-	30	-	若干人		
	看護学科	60	35	5	-	-	-	-	20	-	若干人		
	計	180	110	20	-	-	-	-	50	-	若干人		
工学部	昼間コース	高分子・有機材料工学科	140	88	10	-	-	6(2)	6	30	-	若干人	
		化学・バイオ工学科	応用化学・化学工学コース	140	(*3)86	約43	10	-	3(1)	5	9	-	若干人
			バイオ化学工学コース			約43	10	-	3(1)	5	9	-	若干人
		情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース	150	(*4)88	約44	10	-	3(1)	8	10	-	若干人
			電気・電子通信コース			約44	10	-	3(1)	8	10	-	若干人
		機械システム工学科	140	88	12	-	-	6(2)	10	24	-	若干人	
		建築・デザイン学科	30	17	6	-	-	2(1)	-	5	-	若干人	
	昼間コース 計	600	367	68	-	-	26(9)	42	97	-	若干人		
	フレックスコース	システム創成工学科	50	35	5	5	-	-	5	-	若干人	-	
		フレックスコース 計	50	35	5	5	-	-	5	-	若干人	-	
計	650	402	73	5	(*5)26(9)	42	102	-	若干人	若干人			
農学部	食料生命環境学科	165	95	25	-	-	5	-	40	-	若干人		
	計	165	95	25	-	-	5	-	40	-	若干人		
合 計			1670	1033	201	30	31	42	251	82	若干人	若干人	

(*1) 理学部理学科は、次の「選抜区分/募集人員」で選抜を行います。

○一般入試(前期日程) 136人…「数学分野受験/38人」、「物理学分野受験/26人」、「化学分野受験/35人」、「生物学分野受験/22人」、「地球科学分野受験/15人」

○推薦入試 I /12人…「数学分野受験/7人」、「物理学分野受験/5人」

○推薦入試 II /32人…「数学分野受験/10人」、「化学分野受験/7人」、「生物学分野受験/5人」、「地球科学分野受験/10人」

(*2) 医学部医学科「一般入試(前期日程)」募集人員75人の内訳は、「一般枠」165人、「地域枠」10人となります。ただし、「地域枠」合格者数が募集人員に満たない場合は、その欠員は「一般枠」の募集人員に加えます。なお、「地域枠」志願者は、全員「一般枠」の併願者となります。

(*3) 工学部化学・バイオ工学科「一般入試(前期日程)」募集人員86人の内訳は、各コースの志願者からそれぞれ40人程度を成績順に合格者とし、残りの6人程度を学科の成績順に合格者とします。

(*4) 工学部情報・エレクトロニクス学科「一般入試(前期日程)」募集人員88人の内訳は、各コースの志願者からそれぞれ40人程度を成績順に合格者とし、残りの8人程度を学科の成績順に合格者とします。

(*5) 工学部昼間コース「AO入試 II」募集人員には、山形県内高校等の受験者を対象に合否判定を行う()内の人数を含みます。

(注) 1 工学部の「昼間コース」は、昼間に授業を行う課程であり、「フレックスコース」は、主として夜間に授業を行います。昼間の授業の履修も可能な課程です。

2 AO入試及び推薦入試において、合格者数が募集人員に満たない場合は、その欠員は前期日程の募集人員に加えます。

3 社会人入試の募集人員(若干人)は、前期日程の募集人員の中に含まれます。

次の学部では、一般入試前期日程試験において所在するキャンパスに設置する試験場に加え、次の地域に試験場を設置します。

工学部昼間コース(建築・デザイン学科を除く。)及びフレックスコース:名古屋市(JR名古屋駅付近)

農学部:山形市(山形大学小白川キャンパス内)

Ⅲ A O入試

地域教育文化学部

A O入試 I (大学入試センター試験を課さないA O入試)

実施学科・コース名	地域教育文化学科文化創生コース							
募 集 人 員	25人							
出 願 要 件	次のすべての要件を満たす者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は平成30年3月に卒業見込みの者 (2) 合格した場合、入学することを確約できる者							
選 抜 方 法 等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>科 目 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1次選抜</td> <td>書類選抜</td> </tr> <tr> <td>第2次選抜</td> <td>面接(口頭試問を含みます。) 実技検査(美術・音楽・スポーツから1つを選択します。)</td> </tr> </tbody> </table> <p>第1次選抜：志望理由書及び自己PR書に加えて、調査書を総合して選抜します。 第2次選抜：第1次選抜合格者に対して、面接及び実技検査により選抜します。</p>		区 分	科 目 等	第1次選抜	書類選抜	第2次選抜	面接(口頭試問を含みます。) 実技検査(美術・音楽・スポーツから1つを選択します。)
区 分	科 目 等							
第1次選抜	書類選抜							
第2次選抜	面接(口頭試問を含みます。) 実技検査(美術・音楽・スポーツから1つを選択します。)							
出 願 期 間	平成29年8月21日(月)から8月25日(金)まで 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※持参・郵送ともに8月25日(金)まで(必着)							
選 抜 期 日	第1次選抜：書類選抜のため選抜期日はなし 第2次選抜：平成29年9月21日(木)から9月22日(金)までの期間の本学部が指定する1日～2日							
合 格 発 表 日	第1次選抜：平成29年9月6日(水) 第2次選抜：平成29年10月4日(水)							
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・地域教育文化学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12 ・他学部のA O入試 I 及び本学のA O入試 II には同時に出願することができません。 ・A O入試で不合格となった場合は、国公立大学の一般入試及び推薦入試に出願することができます。 <p>なお、大学入試センター試験を課す入試を受験する場合は、大学入試センター試験を受験する必要があります。</p>							

工学部屋間コース

AO入試Ⅱ（大学入試センター試験を課さないAO入試）

実施学科・コース名	高分子・有機材料工学科 化学・バイオ工学科 情報・エレクトロニクス学科 機械システム工学科 建築・デザイン学科 応用化学・化学工学コース バイオ化学工学コース 情報・知能コース 電気・電子通信コース																					
募集人員	<table border="0"> <tr> <td>高分子・有機材料工学科</td> <td>…</td> <td>6人(2人)</td> </tr> <tr> <td>化学・バイオ工学科</td> <td>応用化学・化学工学コース</td> <td>… 3人(1人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>バイオ化学工学コース</td> <td>… 3人(1人)</td> </tr> <tr> <td>情報・エレクトロニクス学科</td> <td>情報・知能コース</td> <td>… 3人(1人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電気・電子通信コース</td> <td>… 3人(1人)</td> </tr> <tr> <td>機械システム工学科</td> <td>…</td> <td>6人(2人)</td> </tr> <tr> <td>建築・デザイン学科</td> <td>…</td> <td>2人(1人)</td> </tr> </table> ※募集人員のうち、()内の人数については、山形県内高校等の受験者を対象に判定を行います。	高分子・有機材料工学科	…	6人(2人)	化学・バイオ工学科	応用化学・化学工学コース	… 3人(1人)		バイオ化学工学コース	… 3人(1人)	情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース	… 3人(1人)		電気・電子通信コース	… 3人(1人)	機械システム工学科	…	6人(2人)	建築・デザイン学科	…	2人(1人)
高分子・有機材料工学科	…	6人(2人)																				
化学・バイオ工学科	応用化学・化学工学コース	… 3人(1人)																				
	バイオ化学工学コース	… 3人(1人)																				
情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース	… 3人(1人)																				
	電気・電子通信コース	… 3人(1人)																				
機械システム工学科	…	6人(2人)																				
建築・デザイン学科	…	2人(1人)																				
出願要件	次のすべての要件を満たす者 (1) 8月4日(金)に米沢キャンパスで開催されるAO入試Ⅱ説明会に出席し、エントリー(仮登録)を行った者 (2) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を平成30年3月修了見込みの者 (3) 山形県内高校等の生徒で、山形県の産業の発展に貢献することを強く望む者又は山形県外の高校等の生徒で、それぞれの生まれ育った地域や地方において産業の発展に貢献することを強く望む者 (4) 合格した場合、入学することを確約できる者																					
選抜方法等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">区 分</th> <th style="width: 70%;">科 目 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1次選抜</td> <td>レポート(※)</td> </tr> <tr> <td>第2次選抜</td> <td>面接(口頭試問を含みます。)</td> </tr> </tbody> </table> ※課題は、試験当日に与えます。 第1次選抜：レポートの結果に加えて、調査書、志望理由書及び自己PR書を総合して選抜します。 第2次選抜：第1次選抜合格者に対して、面接(口頭試問を含みます。)の結果と第1次選抜の結果を総合して選抜します。	区 分	科 目 等	第1次選抜	レポート(※)	第2次選抜	面接(口頭試問を含みます。)															
区 分	科 目 等																					
第1次選抜	レポート(※)																					
第2次選抜	面接(口頭試問を含みます。)																					
出願期間	平成29年8月9日(水)から8月18日(金)まで(土・日曜日、祝日を除きます。) (※8月11日(金)から8月16日(水)までは持参による出願はできません。) 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※持参・郵送ともに8月18日(金)まで(必着)																					
選 抜 期 日	第1次選抜：平成29年8月25日(金) 第2次選抜：平成29年9月30日(土)																					
合 格 発 表 日	第1次選抜：平成29年8月30日(水) 第2次選抜：平成29年10月5日(木)																					
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・工学部試験場 米沢市城南四丁目3-16 ・本学のAO入試Ⅰ及び他学部のAO入試Ⅱには同時に出願することができません。 ・AO入試で不合格となった場合は、国公立大学の一般入試及び推薦入試に出願することができます。 なお、大学入試センター試験を課す入試を受験する場合は、大学入試センター試験を受験する必要があります。																					

工学部屋間コース

AO入試Ⅲ（大学入試センター試験を課すAO入試）

実施学科・コース名	高分子・有機材料工学科 化学・バイオ工学科 情報・エレクトロニクス学科 機械システム工学科 応用化学・化学工学コース バイオ化学工学コース 情報・知能コース 電気・電子通信コース																					
募集人員	高分子・有機材料工学科 … 6人 化学・バイオ工学科 … 5人 バイオ化学工学コース … 5人 情報・エレクトロニクス学科 … 8人 情報・知能コース … 8人 電気・電子通信コース … 8人 機械システム工学科 … 10人																					
出願要件	次のすべての要件を満たす者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は平成30年3月卒業見込みの者((注)1) (2) 平成30年度大学入試センター試験(本学科が指定した教科・科目)を受験する者((注)2) (3) 合格した場合、入学することを確約できる者 (注)1 次のいずれかに該当する者を含みます。 ア 高等専門学校の第3学年を修了した者又は修了見込みの者 イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を修了した者又は修了見込みの者 2 平成29年度大学入試センター試験以前の成績は利用しません。																					
選抜方法等	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 30%;">区 分</td> <td>科 目 等</td> </tr> <tr> <td>第1次選抜</td> <td>面接（口頭試問を含みます。）</td> </tr> </table> <p>面接（口頭試問を含みます。）では、調査書、志望理由書及び自己PR書を参考にします。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学 科</th> <th colspan="2">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>科 目 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高分子・有機材料工学科</td> <td rowspan="4">数 理 外</td> <td>数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1</td> </tr> <tr> <td>化学・バイオ工学科</td> <td>数Ⅱ，数Ⅱ・数Bから1</td> </tr> <tr> <td>情報・エレクトロニクス学科</td> <td>物，化，生から1又は2</td> </tr> <tr> <td>機械システム工学科</td> <td>英（リスニングを含みます。）</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">（3教科4科目又は3教科5科目）</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 大学入試センター試験の受験教科・科目を3教科4科目又は3教科5科目に制限するものではありません。 2 大学入試センター試験の「理科」について、「物理」，「化学」及び「生物」のうち2科目を受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第1解答科目」，後半に受験した科目を「第2解答科目」とし，第1解答科目の得点の2倍と，第1解答科目及び第2解答科目の得点の合計のうち，高得点の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「外国語」の「英語」について，配点は筆記200点満点とリスニング50点満点の合計得点を200点に換算します。 ※最終合格者となるには，大学入試センター試験の得点合計が基準点以上であることが必要です。したがって，第1次選抜合格者のうち，指定した大学入試センター試験の教科・科目を受験していないことが判明した場合は，不合格となります。</p>	区 分	科 目 等	第1次選抜	面接（口頭試問を含みます。）	学 科	大学入試センター試験の利用教科・科目名		教科	科 目 名	高分子・有機材料工学科	数 理 外	数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1	化学・バイオ工学科	数Ⅱ，数Ⅱ・数Bから1	情報・エレクトロニクス学科	物，化，生から1又は2	機械システム工学科	英（リスニングを含みます。）	（3教科4科目又は3教科5科目）		
区 分	科 目 等																					
第1次選抜	面接（口頭試問を含みます。）																					
学 科	大学入試センター試験の利用教科・科目名																					
	教科	科 目 名																				
高分子・有機材料工学科	数 理 外	数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1																				
化学・バイオ工学科		数Ⅱ，数Ⅱ・数Bから1																				
情報・エレクトロニクス学科		物，化，生から1又は2																				
機械システム工学科		英（リスニングを含みます。）																				
（3教科4科目又は3教科5科目）																						
出願期間	平成29年12月4日（月）から12月7日（木）まで 受付時間は，9時から16時30分までとします。 ※持参・郵送ともに12月7日（木）まで（必着）																					
選抜期日	第1次選抜：平成29年12月16日（土）																					
合格発表日	第1次選抜：平成29年12月22日（金） 最終合格者：平成30年2月5日（月）																					
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・工学部試験場 米沢市城南四丁目3-16 ・AO入試Ⅲの第1次選抜に合格した者は，本学が実施する推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）に出願することはできません。 ・AO入試で不合格となった場合に備えて，国公立大学の一般入試に出願することができます。 																					

工学部フレックスコース

AO入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さないAO入試）

実施学科名	システム創成工学科						
募集人員	5人						
出願要件	次のすべての要件を満たす者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を平成30年3月修了見込みの者 (2) 合格した場合、入学することを確約できる者						
選抜方法等	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>科 目 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1次選抜</td> <td>書類選抜</td> </tr> <tr> <td>第2次選抜</td> <td>面接（口頭試問を含みます。）</td> </tr> </tbody> </table> <p>第1次選抜：志望理由書及び自己PR書に加えて、調査書を総合して選抜します。 第2次選抜：第1次選抜合格者に対して、面接（口頭試問を含みます。）により選抜します。 ※面接会場は、基本的に第1次選抜合格者の在籍する学校あるいはその近隣の施設等とします。</p>	区 分	科 目 等	第1次選抜	書類選抜	第2次選抜	面接（口頭試問を含みます。）
区 分	科 目 等						
第1次選抜	書類選抜						
第2次選抜	面接（口頭試問を含みます。）						
出願期間	平成29年8月9日（水）から8月18日（金）まで（土・日曜日、祝日を除きます。） （※8月11日（金）から8月16日（水）までは持参による出願はできません。） 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※持参・郵送ともに8月18日（金）まで（必着）						
選抜期日	第1次選抜：書類選抜のため選抜期日はなし 第2次選抜：平成29年9月25日（月）から9月28日（木）までの期間の本学部が指定する1日 （面接担当者が訪問します。）						
合格発表日	第1次選抜：平成29年8月30日（水） 第2次選抜：平成29年10月5日（木）						
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・他学部のAO入試Ⅰ及び本学のAO入試Ⅱには同時に出願することができません。 ・AO入試で不合格となった場合は、国公立大学の一般入試及び推薦入試に出願することができません。 なお、大学入試センター試験を課す入試を受験する場合は、大学入試センター試験を受験する必要があります。 ・高等学校又は高等専門学校における調査書の学習成績概評がA段階（全体の評定平均値が4.3以上）に属し、人物・学力ともに特に優秀であり学校長が責任をもって推薦できる者については、調査書に㊤と標示することを希望します。 また、㊤標示を合否判定の資料としても使用します。 						

農学部

AO入試Ⅱ（大学入試センター試験を課さないAO入試）

実施学科名	食料生命環境学科						
募集人員	5人						
出願要件	次のすべての要件を満たす者 (1) 8月10日(木)に鶴岡キャンパスで開催されるAO入試説明会に出席することを確約できる者 (2) 「広義の農学」に含まれる分野に関して興味を持ち、自信を持って発表ができる実績等を持つ者(高校での課外活動だけではなく、高校以外の団体での活動や個人の活動も対象とする。) (3) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者若しくは平成30年3月卒業見込みの者又は高等専門学校第3学年を修了した者若しくは平成30年3月修了見込みの者 (4) 合格した場合、入学することを確約できる者						
選抜方法等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">科 目 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">第1次選抜</td> <td>レポート</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第2次選抜</td> <td>プレゼンテーション(質疑応答を含みます。) 面接(口頭試問を含みます。)</td> </tr> </tbody> </table> <p>第1次選抜：レポートの結果に加えて、調査書及び志望理由書を総合して選抜します。 第2次選抜：第1次選抜合格者に対して、プレゼンテーション(質疑応答を含みます。)及び面接(口頭試問を含みます。)により選抜します。</p>	区 分	科 目 等	第1次選抜	レポート	第2次選抜	プレゼンテーション(質疑応答を含みます。) 面接(口頭試問を含みます。)
区 分	科 目 等						
第1次選抜	レポート						
第2次選抜	プレゼンテーション(質疑応答を含みます。) 面接(口頭試問を含みます。)						
出願期間	平成29年8月1日(火)から8月3日(木)まで 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに8月3日(木)まで(必着)						
選抜期日	第1次選抜：平成29年8月10日(木) 第2次選抜：平成29年9月22日(金)						
合格発表日	第1次選抜：平成29年8月23日(水) 第2次選抜：平成29年9月28日(木)						
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・農学部試験場 鶴岡市若葉町1-23 ・本学のAO入試Ⅰ及び他学部のAO入試Ⅱには同時に出願することができません。 ・AO入試で不合格となった場合は、国公立大学の一般入試及び推薦入試に出願することができます。 <p>なお、大学入試センター試験を課す入試を受験する場合は、大学入試センター試験を受験する必要があります。</p>						

IV 推薦入試

人文社会科学部

推薦入試 I (大学入試センター試験を課さない推薦入試)

実施学科・コース名	人文社会科学科 人間文化コース グローバル・スタディーズコース 総合法律コース, 地域公共政策コース, 経済・マネジメントコース
募集人員	人間文化コース … 15人 グローバル・スタディーズコース … 20人 総合法律コース, 地域公共政策コース, 経済・マネジメントコース … 35人
出願要件	人間文化コース 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者(注)又は高等専門学校の第3学年を平成30年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。 (1) 人間文化コースで扱う学問分野のいずれかに強い関心を持っている者 (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上である者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。
	グローバル・スタディーズコース 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者(注)又は高等専門学校の第3学年を平成30年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。 (1) グローバル・スタディーズコースで学ぶ明確な目的を持っている者 (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上である者 (3) 在学中に優れた活動実績がある者 (4) 国際社会、異文化理解、外国語について深い関心がある者 (5) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。
	総合法律コース 地域公共政策コース 経済・マネジメントコース 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者(注)又は高等専門学校の第3学年を平成30年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。 (1) 総合法律コース, 地域公共政策コース, 経済・マネジメントコースで学ぶ明確な目的を持っている者 (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上である者 (3) 在学中に優れた活動実績がある者 (4) 社会について深い関心がある者 (5) 個性的で活力がある者 (6) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。
選抜方法等	人間文化コース (1) 推薦書, 調査書, 志望理由書の審査に加え、面接を実施します。 (2) 面接では、人間文化コースで扱う学問分野に関連して自分でテーマを選び、そのテーマについて、考えたり調べたりした具体的な成果を、A4用紙1枚にまとめた説明資料(試験当日持参、面接時に提出)にもとづいて、5分程度話してもらい、主としてそれをもとにした質疑応答を行います。質疑応答では、論理的思考力、勉強意欲と問題意識、発表力、本コースでの修学に必要な基礎的能力等をみます。
	グローバル・スタディーズコース 推薦書, 調査書, 志望理由書及び面接により選抜します。面接では志望理由書に基づき質疑応答を行います。
	総合法律コース 地域公共政策コース 経済・マネジメントコース 推薦書, 調査書, 志望理由書, 読書感想文及び面接により選抜します。
出願期間	平成29年11月1日(水)から11月6日(月)まで(土・日曜日, 祝日を除きます。) 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに11月6日(月)まで(必着)
選抜期日	平成29年11月15日(水)・16日(木)(大学が指定するいずれかの日)
合格発表日	平成29年12月4日(月)
その他	・人文社会科学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12 ・推薦入試で不合格となった場合は、国公立大学の一般入試に出願することができます。 なお、この場合は大学入試センター試験を受験する必要があります。

地域教育文化学部

推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない推薦入試）

実施学科・コース名	地域教育文化学科 児童教育コース 文化創生コース
募集人員	児童教育コース … 12人 文化創生コース … 15人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者（注）で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、（2）に記載のとおりとします。</p> <p>（1）教職に就くことを強く希望する者 （2）次の①又は②のいずれかに該当し、特に児童教育コースでの勉学を強く希望する者</p> <p>① 調査書の全体の評定平均値が4.0以上に属する者で、人物及び学力ともに優秀な者。学校長が推薦できる人数は、1校につき1人とします。 ② 調査書の全体の評定平均値が3.5以上に属する者で、人物及び学力ともに優秀で、数学及び理科について、数学Ⅲ、物理、化学、生物及び地学（理数科にあつては、理数数学Ⅱ、理数物理、理数化学、理数生物及び理数地学）の科目の中から2科目以上を履修した者又は履修見込みの者。学校長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。</p> <p>（3）合格した場合は、入学することを確約できる者 （注） 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>
	<p>高等学校又は中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者（注）で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき3人以内とします。</p> <p>（1）調査書の全体の評定平均値が3.5以上に属する者で、人物及び学力ともに優秀で、特に文化創生コースでの勉学を強く希望する者 （2）地域における心身の健康支援（心理、食、スポーツ）や芸術文化（音楽、美術）の振興に強い関心を持つ者 （3）合格した場合は、入学することを確約できる者 （注） 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>
選抜方法等	<p>推薦書、調査書、志望理由書、実技に関する実績や地域における活動実績に関する調書等の書類の他、次の選抜を実施し、総合的に判定します。</p> <p>児童教育コース：面接（口頭試問を含みます。） 文化創生コース：面接（口頭試問を含みます。）</p>
出願期間	<p>平成29年11月1日（水）から11月6日（月）まで（土・日曜日、祝日を除きます。） 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに11月6日（月）まで（必着）</p>
選抜期日	<p>平成29年11月15日（水）：文化創生コース 平成29年11月16日（木）：児童教育コース</p>
合格発表日	平成29年12月4日（月）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地域教育文化学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12 ・推薦入試で不合格となった場合は、国公立大学の一般入試に出願することができます。なお、この場合は大学入試センター試験を受験する必要があります。

理学部

推薦入試 I (大学入試センター試験を課さない推薦入試)

実施学科名	理学科	
募集人員	数学分野受験 … 7人 物理学分野受験 … 5人	
出願要件	数学分野受験	<p>高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者(注)又は学校教育法施行規則第93条第3項及び第103条第1項並びに単位制高等学校教育規程第3条の規定に基づき、平成29年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 数理情報科学の領域において、高い科学的関心と意欲を持つ者</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>(注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>
	物理学分野受験	<p>高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者(注)又は学校教育法施行規則第93条第3項及び第103条第1項並びに単位制高等学校教育規程第3条の規定に基づき、平成29年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 特に物理への強い関心と勉学意欲をもつ者</p> <p>(2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者</p> <p>① 数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A及び数学B(理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ及び理数数学特論)</p> <p>② 理科については、物理基礎及び物理(理数科にあつては、理数物理)</p> <p>(3) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>(注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>
選抜方法等	面接(口頭試問を含みます。)及び調査書により選抜します。(志望理由書、推薦書は面接の際の参考資料となります。)	
出願期間	平成29年11月1日(水)から11月6日(月)まで(土・日曜日、祝日を除きます。) 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに11月6日(月)まで(必着)	
選抜期日	平成29年11月18日(土)	
合格発表日	平成29年12月4日(月)	
その他	<ul style="list-style-type: none"> 理学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12 推薦入試 I (大学入試センター試験を課さない推薦入試)の数学分野受験に出願し、不合格となった者は、推薦入試 II (大学入試センター試験を課す推薦入試)の数学分野受験にのみ出願することができます。 推薦入試で不合格となった場合は、国公立大学の一般入試に出願することができます。なお、この場合は大学入試センター試験を受験する必要があります。 	

理学部

推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）

実施学科名	理学科															
募集人員	数学分野受験 … 10人 化学分野受験 … 7人 生物学分野受験 … 5人 地球科学分野受験 … 10人															
出願要件	数学分野受験	高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者（注）又は学校教育法施行規則第93条第3項及び第103条第1項並びに単位制高等学校教育規程第3条の規定に基づき、平成29年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。 (1) 特に理数的分野に高い関心と強い意欲をもつ者で、人物、学力共に優秀な者 (2) 平成30年度大学入試センター試験（数学分野受験で指定された教科・科目）を受験した者 (3) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A及び数学B（理数科にあっては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ及び理数数学特論）を履修した者又は履修見込みの者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者 （注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。														
	化学分野受験	高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者（注）又は学校教育法施行規則第93条第3項及び第103条第1項並びに単位制高等学校教育規程第3条の規定に基づき、平成29年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者 (1) 特に化学の勉学を強く希望する者で、人物、学力共に優秀な者 (2) 平成30年度大学入試センター試験（化学分野受験で指定された教科・科目）を受験した者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者 （注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。														
	生物学分野受験	高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者（注）又は学校教育法施行規則第93条第3項及び第103条第1項並びに単位制高等学校教育規程第3条の規定に基づき、平成29年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者 (1) 特に生物学に強い関心と勉学意欲をもつ者で、人物、学力共に優秀な者 (2) 平成30年度大学入試センター試験（生物学分野受験で指定された教科・科目）を受験した者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者 （注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。														
	地球科学分野受験	高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者（注）又は学校教育法施行規則第93条第3項及び第103条第1項並びに単位制高等学校教育規程第3条の規定に基づき、平成29年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者 (1) 特に地球科学の勉学を強く希望する者で、人物、学力共に優秀な者 (2) 平成30年度大学入試センター試験（地球科学分野受験で指定された教科・科目）を受験した者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者 （注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。														
選抜方法等	大学入試センター試験の成績、調査書、推薦書、志望理由書による書類審査及び面接（口頭試問を含みます。）により選抜します。															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">選抜区分</th> <th colspan="2">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">数学分野受験</td> <td>国 地歴 公民 数</td> <td> 国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 </td> </tr> <tr> <td>理 外</td> <td> 物、化、生、地学から1 英（リスニングを含みます。）、独、仏、中、韓から1 （5教科6科目） </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">化学分野受験</td> <td>数</td> <td> 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1 </td> </tr> <tr> <td>理 外</td> <td> 化 物、生、地学から1 英（リスニングを含みます。）、独、仏、中、韓から1 （3教科5科目） </td> </tr> </tbody> </table>	選抜区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		教科	科目名	数学分野受験	国 地歴 公民 数	国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、簿、情報から1	理 外	物、化、生、地学から1 英（リスニングを含みます。）、独、仏、中、韓から1 （5教科6科目）	化学分野受験	数	数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1	理 外	化 物、生、地学から1 英（リスニングを含みます。）、独、仏、中、韓から1 （3教科5科目）
選抜区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名															
	教科	科目名														
数学分野受験	国 地歴 公民 数	国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、簿、情報から1														
	理 外	物、化、生、地学から1 英（リスニングを含みます。）、独、仏、中、韓から1 （5教科6科目）														
化学分野受験	数	数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1														
	理 外	化 物、生、地学から1 英（リスニングを含みます。）、独、仏、中、韓から1 （3教科5科目）														

選 抜 区 分	大学入試センター試験の利用教科・科目名	
	教科	科 目 名
生物学分野受験	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1
	理 外	以下のパターン①又は②から1 ①物基, 化基, 地学基から2 生 ②生 物, 化, 地学から1 英 (リスニングを含みます。), 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目又は5教科8科目)
地球科学分野受験	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1
	理 外	以下のパターン①又は②から1 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 ②物, 化, 生, 地学から1 英 (リスニングを含みます。), 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科6科目又は5教科7科目)
選 抜 方 法 等	<p>(注) 1 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」について、2科目受験した場合、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。</p> <p>2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p> <p>3 数学分野受験及び地球科学分野受験において、大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付していない科目」から2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p> <p>4 地球科学分野受験において、「理科」について、「基礎を付した科目」2科目及び「基礎を付していない科目」1科目を受験した場合は、高得点の成績（「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計）を用います。</p> <p>5 大学入試センター試験の「数学」について、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。</p> <p>6 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合、配点は筆記200点満点とリスニング50点満点の合計得点を本学が定める配点に換算します。</p>	
出 願 期 間	平成30年1月15日（月）から1月18日（木）まで 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに1月18日（木）まで（必着）	
選 抜 期 日	平成30年1月27日（土）	
合 格 発 表 日	平成30年2月5日（月）	
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・理学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12 ・推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない推薦入試）の数学分野受験に出願し、不合格となった者は、推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）の数学分野受験にのみ出願することができます。 ・推薦入試で不合格となった場合に備えて、国公立大学の一般入試に出願することができます。 	

医学部

推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）

実施学科名	医学科								
募集人員	30人								
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者（注）で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 調査書の学習成績概評がA段階に属する者で、人物・学力共に優秀で、特に医学科での勉学を強く希望する者</p> <p>(2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者</p> <p>① 数学については、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ及び理数数学特論）</p> <p>② 理科については、物理、化学及び生物のうち2科目以上（理数科にあつては、理数物理、理数化学及び理数生物から2科目以上）</p> <p>(3) 平成30年度大学入試センター試験（本学科で指定した教科・科目）を受験する者</p> <p>(4) 合格した場合は、医学科に入学することを確約できる者</p> <p>（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>								
選抜方法等	<p>大学入試センター試験の成績，調査書，推薦書及び志望理由書と医学部が実施する面接により総合的に判定します。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国 地歴 公民 数</td> <td>国 世B，日B，地理B 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B</td> </tr> <tr> <td>理 外</td> <td>物，化，生から2 英（リスニングを含みます。），独，仏から1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">（5教科7科目）</p> <p>（注）1 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。</p> <p>2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。</p>	大学入試センター試験の利用教科・科目名		教科	科目名	国 地歴 公民 数	国 世B，日B，地理B 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B	理 外	物，化，生から2 英（リスニングを含みます。），独，仏から1
大学入試センター試験の利用教科・科目名									
教科	科目名								
国 地歴 公民 数	国 世B，日B，地理B 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B								
理 外	物，化，生から2 英（リスニングを含みます。），独，仏から1								
出願期間	平成29年11月1日（水）から11月6日（月）まで（土・日曜日，祝日を除きます。） 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに11月6日（月）まで（必着）								
選抜期日	平成29年11月15日（水）								
合格発表日	平成30年2月5日（月）								
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・医学部試験場 山形市飯田西二丁目2-2 ・推薦入試で不合格となった場合に備えて、国公立大学の一般入試に出願することができます。 								

医学部

推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）

実施学科名	看護学科													
募集人員	20人													
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者（注）で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 人物・学力共に優秀で、看護学の勉学を強く希望し、将来、看護の実践・指導に携わることを決意している者</p> <p>(2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者</p> <p>① 数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bのうち2科目以上（理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ）</p> <p>② 理科については、物理基礎、化学基礎、生物基礎のうち2科目以上（理数科にあつては、理数物理、理数化学、理数生物のうち2科目以上）</p> <p>(3) 平成30年度大学入試センター試験（本学科で指定した教科・科目）を受験する者</p> <p>(4) 合格した場合は、看護学科に入学することを確約できる者</p> <p>（注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>													
選抜方法等	<p>大学入試センター試験の成績、調査書、推薦書及び志望理由書と医学部が実施する面接により総合的に判定します。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td rowspan="4">国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> </tr> <tr> <td>公民</td> </tr> <tr> <td>数</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>以下のパターン①又は②から1 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 ②物, 化, 生, 地学から1</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英（リスニングを含みます。）、独, 仏から1 (5教科6科目又は5教科7科目)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」について、2科目受験した場合、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。</p> <p>2 大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付した科目」2科目及び「基礎を付していない科目」1科目を受験した場合は、高得点の成績（「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計）を用います。</p>	大学入試センター試験の利用教科・科目名		教科	科目名	国	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1	地歴	公民	数	理	以下のパターン①又は②から1 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 ②物, 化, 生, 地学から1	外	英（リスニングを含みます。）、独, 仏から1 (5教科6科目又は5教科7科目)
大学入試センター試験の利用教科・科目名														
教科	科目名													
国	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1													
地歴														
公民														
数														
理	以下のパターン①又は②から1 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 ②物, 化, 生, 地学から1													
外	英（リスニングを含みます。）、独, 仏から1 (5教科6科目又は5教科7科目)													
出願期間	平成30年1月15日（月）から1月18日（木）まで 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに1月18日（木）まで（必着）													
選抜期日	平成30年1月27日（土）													
合格発表日	平成30年2月5日（月）													
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・医学部試験場 山形市飯田西二丁目2-2 ・推薦入試で不合格となった場合に備えて、国公立大学の一般入試に出願することができます。 													

工学部昼間コース

推薦入試 I (大学入試センター試験を課さない推薦入試)

実施学科・コース名	高分子・有機材料工学科 化学・バイオ工学科 情報・エレクトロニクス学科 機械システム工学科 建築・デザイン学科	応用化学・化学工学コース バイオ化学工学コース 情報・知能コース 電気・電子通信コース
募集人員	高分子・有機材料工学科 化学・バイオ工学科 情報・エレクトロニクス学科 機械システム工学科 建築・デザイン学科	… 30人(出願要件①27人, ②3人) … 9人(出願要件①7人, ②2人) … 9人(出願要件①7人, ②2人) … 10人(出願要件①8人, ②2人) … 10人(出願要件①7人, ②3人) … 24人(出願要件①19人, ②5人) … 5人(出願要件①5人)
出願要件	①	高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は平成30年3月卒業見込みの者((注)のア及びイを含みます。)で、次の要件をすべて満たし、学校長が適性を考慮して、責任をもって推薦できる者 (1) 調査書の全体の評定平均値が3.5以上の者で、人物・学力ともに優秀な者 (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (注) ア 高等専門学校の第3学年を修了した者又は修了見込みの者 イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を修了した者又は修了見込みの者
	②	高等学校若しくは中等教育学校の工業に関する学科若しくは総合学科(工業に関する教科・科目を20単位以上修得のこと。)を卒業した者又は平成30年3月卒業見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が適性を考慮して、責任をもって推薦できる者 (1) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者で、人物・学力ともに優秀な者 (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	調査書、推薦書及び工学部が実施する面接(口頭試問を含みます。)の結果により総合的に選抜します。	
出願期間	平成29年11月1日(水)から11月6日(月)まで(土・日曜日、祝日を除きます。) 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに11月6日(月)まで(必着)	
選抜期日	平成29年11月18日(土)	
合格発表日	平成29年12月4日(月)	
その他	<ul style="list-style-type: none"> 工学部試験場 米沢市城南四丁目3-16 推薦入試で不合格となった場合は、国公立大学の一般入試に出願することができます。なお、この場合は大学入試センター試験を受験する必要があります。 	

工学部フレックスコース

推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない推薦入試）

実施学科名	システム創成工学科
募集人員	5人
出願要件	<p>高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は平成30年3月卒業見込みの者（（注）のア及びイを含みます。）で、次の要件をすべて満たし、学校長が適性を考慮して、責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 調査書の全体の評定平均値が3.3以上の者で、人物・学力ともに優秀な者</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>（注）ア 高等専門学校の第3学年を修了した者又は修了見込みの者</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を修了した者又は修了見込みの者</p>
選抜方法等	調査書、推薦書、工学部が実施する複数の面接担当者による集団面接及び個別面接（口頭試問を含みます。）の結果により総合的に選抜します。
出願期間	<p>平成29年11月1日（水）から11月6日（月）まで（土・日曜日、祝日を除きます。）</p> <p>受付時間は、9時から16時30分までとします。</p> <p>※郵送・持参ともに11月6日（月）まで（必着）</p>
選抜期日	平成29年11月18日（土）
合格発表日	平成29年12月4日（月）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・工学部試験場 米沢市城南四丁目3-16 ・推薦入試で不合格となった場合は、国公立大学の一般入試に出願することができます。 <p>なお、この場合は大学入試センター試験を受験する必要があります。</p>

農学部

推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない推薦入試）

実施学科名	食料生命環境学科
募集人員	40人
出願要件	<p>高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は平成30年3月卒業見込みの者（注）並びに高等専門学校第3学年を修了した者又は平成30年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 調査書の全体の評定平均値が3.5以上に属する者で、人物及び学力ともに優秀で、特に食料生命環境学科での勉学を強く希望する者</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>（注）次のいずれかに該当するものを含みます。</p> <p>ア 我が国において、当該外国の学校教育制度において12年の課程と同等の課程を有するものとして、文部科学大臣が位置付けた教育施設を修了した者又は修了見込みの者</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を平成29年度中に修了した者又は修了見込みの者</p> <p>ウ 国際評価団体の認定を受けた教育施設であって文部科学大臣が指定した教育施設を修了した者又は修了見込みの者</p>
選抜方法等	推薦書、調査書、志望理由書、小論文及び面接（口頭試問を含みます。）の結果により総合的に選抜します。
出願期間	平成29年11月1日（水）から11月6日（月）まで（土・日曜日、祝日を除きます。） 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに11月6日（月）まで（必着）
選抜期日	平成29年11月21日（火）
合格発表日	平成29年12月4日（月）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・農学部試験場 鶴岡市若葉町1-23 ・推薦入試で不合格となった場合は、国公立大学の一般入試に出願することができます。なお、この場合は大学入試センター試験を受験する必要があります。

V 社会人入試

人文社会科学部

実施学科・コース名	人文社会科学科 総合法律コース, 地域公共政策コース, 経済・マネジメントコース
募集人員	若干人
出願要件	<p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者, その他これに準ずる者で, 次のいずれかに該当し, かつ, 平成30年4月1日現在で満26歳以上である者</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条(第6号を除く。)の規定により, 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者</p> <p>(注) 学校教育法施行規則第150条第7号(個別の入学資格審査)の規定により本学の入学資格の認定を受けようとする者は, エンロールメント・マネジメント部入試課(TEL(023)628-4141)に連絡してください。</p> <p>なお, 個別の入学資格審査の詳細については, 山形大学ホームページの「入試案内」でお知らせしております。</p>
選抜方法等	大学入試センター試験を課さずに, 面接の結果及び出願書類を総合判定して行います。面接時間は1人30分程度です。面接においては社会的関心と視野の広さ等をみます。
出願期間	平成29年10月16日(月)から10月18日(水)まで 受付時間は, 9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに10月18日(水)まで(必着)
選抜期日	平成29年11月4日(土)
合格発表日	平成29年12月4日(月)
その他	・人文社会科学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12

地域教育文化学部

実施学科・コース名	地域教育文化学科 児童教育コース 文化創生コース
募集人員	児童教育コース … 若干人 文化創生コース … 若干人
出願要件	<p>平成30年3月31日までに満23歳に達し, 社会人経験を5年以上((注)1, 2)有する者で, 次のいずれかに該当する者又は平成30年3月31日までにこれに該当する者</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条(第6号を除く。)の規定により, 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者((注)3)</p> <p>(注) 1 社会人経験には家事・家業従事の期間を含みます。 2 就業しながら定時制, 通信制の高等学校に在学した期間は, 社会人の経験期間に含めません。 3 学校教育法施行規則第150条第7号(個別の入学資格審査)の規定により本学の入学資格の認定を受けようとする者は, エンロールメント・マネジメント部入試課(TEL(023)628-4141)に連絡してください。</p> <p>なお, 個別の入学資格審査の詳細については, 山形大学ホームページの「入試案内」でお知らせしております。</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験を課さずに, 志望理由書等の出願書類のほか, 次の選抜を実施し, 総合的に判定します。</p> <p>児童教育コース: 面接(口頭試問を含みます。)</p> <p>文化創生コース: 面接(口頭試問を含みます。)及び実技検査(美術, 音楽から選択)</p>
出願期間	平成29年11月1日(水)から11月6日(月)まで(土・日曜日, 祝日を除きます。) 受付時間は, 9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに11月6日(月)まで(必着)
選抜期日	平成29年11月15日(水)
合格発表日	平成29年12月4日(月)
その他	・地域教育文化学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12

工学部フレックスコース

実施学科名	システム創成工学科
募集人員	若干人
出願要件	<p>有職者で、平成29年3月以前に次のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者</p> <p>(注) ア 学校教育法施行規則第150条第7号（個別の入学資格審査）の規定により本学の入学資格の認定を受けようとする者は、エンロールメント・マネジメント部入試課（TEL（023）628-4141）に連絡してください。</p> <p> なお、個別の入学資格審査の詳細については、山形大学ホームページの「入試案内」でお知らせしております。</p> <p> イ 出願資格について、不明な点がある場合は、工学部入試担当（TEL（0238）26-3013）までお問い合わせください。</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験を課さずに、調査書、就職状況調書及び工学部が実施する面接（口頭試験を含みます。）の結果により総合的に判定します。</p>
出願期間	<p>平成29年10月17日（火）から10月19日（木）まで</p> <p>受付時間は、9時から16時30分までとします。</p> <p>※郵送・持参ともに10月19日（木）まで（必着）</p>
選抜期日	平成29年11月18日（土）
合格発表日	平成29年12月4日（月）
その他	・工学部試験場 米沢市城南四丁目3-16

VI 私費外国人留学生入試

1 募集人員

各学部とも若干人とします。(人文社会科学部人文社会科学科グローバル・スタディーズコース及び工学部フレックスコースは募集を行いません。)

2 出願資格

次のすべてに該当し、かつ、「平成29年度(2017年度)日本留学試験」(本学で指定した科目)を受験した者

- (1) 日本の国籍を有しない者(注1)
- (2) 出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者又は取得見込みの者
- (3) 次の①から⑥のいずれかに該当する者で、2018年(平成30年)3月31日までに18歳に達するもの
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは2018年(平成30年)3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 国際バカロレア資格取得者
 - ③ アビトゥア資格取得者
 - ④ バカロレア資格(フランス共和国)取得者
 - ⑤ 国際的な評価団体(WASC, CIS, ACSI)の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者又は2018年(平成30年)3月31日までに修了見込みの者
 - ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(注2)
- (4) 次の学部(学科, コース)については、それぞれの要件を満たしていること。
 - ① 人文社会科学部
「平成29年度(2017年度)日本留学試験」の6月実施分又は11月実施分において「日本語(読解, 聴解・聴読解の合計)」、「日本語(記述)」、「総合科目」、「数学(コース1)」すべての科目が平均点以上の得点を得ていること。
 - ② 地域教育文化学部
「平成29年度(2017年度)日本留学試験」の6月実施分又は11月実施分において各コースで指定するすべての科目が、平均点以上の得点を得ていること。
なお、「日本語」の科目については、記述, 読解, 聴解・聴読解の3領域から構成される。
 - ③ 理学部
 - 1) 「平成29年度(2017年度)日本留学試験」の6月実施分又は11月実施分において「日本語(読解, 聴解・聴読解の合計)」、「理科(2科目それぞれ)」、「数学(コース2)」すべての科目が平均点以上の得点を得ていること。
 - 2) 「平成29年度(2017年度)日本留学試験」のほかに、TOEFL[®] TESTを受験し、TOEFL[®] TESTの成績が次の得点以上であること。
TOEFL[®] TEST PBT 450点又はTOEFL iBT[®] TEST 45点
 - ④ 医学部医学科
「平成29年度(2017年度)日本留学試験」の6月実施分又は11月実施分において「日本語(読解, 聴解・聴読解の合計)」、「理科(2科目それぞれ)」、「数学(コース2)」すべての科目が平均点以上の得点を得ていること。
 - ⑤ 工学部昼間コース
「平成29年度(2017年度)日本留学試験」のほかに、TOEFL[®] TESTを受験し、TOEFL[®] TESTの成績が次の得点以上であること。
TOEFL[®] TEST PBT 430点又はTOEFL iBT[®] TEST 39点
 - ⑥ 農学部
「平成29年度(2017年度)日本留学試験」のほかに、TOEFL[®] TEST又はTOEIC[®] TESTを受験し、TOEFL[®] TEST又はTOEIC[®] TESTの成績が次の得点以上であること。
TOEFL : TOEFL[®] TEST PBT 410点又はTOEFL iBT[®] TEST 34点
TOEIC : TOEIC[®] TEST 330点

(注1) 日本の国籍を有しない者であっても、日本の高等学校若しくは中等教育学校(在外教育施設を含む)を卒業した者又は卒業見込みの者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この入試には出願できません。

(注2) 「個別の入学資格審査」により本学の入学資格の認定を受けようとする者は、エンロールメント・マネジメント部入試課(TEL (023)628-4141)に連絡してください。

なお、個別の入学資格審査の詳細については、山形大学ホームページの「入試案内」でお知らせしております。

(注3) TOEIC, TOEFL 及び TOEFL iBT はエデュケーション・テスト・サービス(ETS)の登録商標です。

日本留学試験指定科目等

学部、学科（コース名）			本学で指定した日本留学試験の科目	出題言語の指定
人文社会科学部	人文社会科学科	人間文化コース 総合法律コース 地域公共政策コース 経済・マネジメントコース	①日本語，②総合科目，③数学（コース1）	日本語
地域教育文化学部	地域教育文化学科	児童教育コース 文化創生コース	〔①日本語，②総合科目，③数学（コース1又はコース2）〕又は 〔①日本語，②理科（物理，化学，生物から2），③数学（コース2）〕	日本語
理学部	理学科		①日本語，②理科（物理，化学，生物から2），③数学（コース2）	なし
医学部	医学科 看護学科		①日本語，②理科（物理，化学，生物から2），③数学（コース2）	なし 日本語
工学部 昼間 コース	高分子・有機材料工学科 化学・バイオ工学科 情報・エレクトロニクス学科 機械システム工学科 建築・デザイン学科		①日本語，②理科（物理，化学，生物から2），③数学（コース2）	なし
農学部	食料生命環境学科		①日本語，②理科（物理，化学，生物から2），③数学（コース2）	なし

（注）日本留学試験の成績は，出願時に志願者本人が2017年度（平成29年度）6月実施分又は11月実施分のいずれかを指定してください。

3 出願受付期間

人文社会科学部，地域教育文化学部，理学部，医学部，農学部

2018年（平成30年）1月15日（月）から2018年（平成30年）1月18日（木）まで
受付時間は，9時から16時30分までとします。

※郵送・持参ともに2018年（平成30年）1月18日（木）まで（必着）

工学部昼間コース

2017年（平成29年）12月4日（月）から2017年（平成29年）12月7日（木）まで
受付時間は，9時から16時30分までとします。

※郵送・持参ともに2017年（平成29年）12月7日（木）まで（必着）

4 出願書類

- 山形大学私費外国人留学生入試入学願書
- 最終出身学校の卒業証明書及び成績証明書
- 日本留学試験成績通知書の写し（工学部昼間コースで11月実施分を指定する志願者は，11月実施分の受験票の写し）
- TOEFLの成績通知書の写し（理学部，工学部昼間コース），TOEFL又はTOEICの成績通知書の写し（農学部）
- 住民票の写し，パスポートの写し，本国の戸籍抄本又は市民権等の証明書
- 志望理由書（日本語）（人文社会科学部，地域教育文化学部，理学部，工学部昼間コース）

5 選抜方法等

入学者の選抜は、「平成29年度（2017年度）日本留学試験」の成績（出願時に志願者本人が6月実施分又は11月実施分のいずれかを指定してください。）、本学の個別学力検査等の成績及び出願書類の審査の結果を総合して行います。

(1) 大学入試センター試験については、各学部とも課しません。

(2) 個別学力検査等

- ① 一般入試志願者の個別学力検査等と同一の試験を課す学部
医学部
- ② 一般入試志願者の個別学力検査等とは別の試験を課す学部
人文社会科学部，地域教育文化学部
- ③ 個別学力検査等を課さない学部
理学部，工学部昼間コース，農学部

(3) 個別学力検査等実施教科・科目等及び実施日

学部，学科（コース名）			個別学力検査等	
			実施教科・科目等	実施日
人文社会科学部	人文社会科学科	人間文化コース 総合法律コース 地域公共政策コース 経済・マネジメントコース	面接（口頭試問を含みます。）	2018年(平成30年) 2月9日(金)
地域教育文化学部	地域教育文化学科	児童教育コース	面接	2018年(平成30年) 2月25日(日)
		文化創生コース	面接（口頭試問を含みます。）	
理学部	理学科	個別学力検査等は課しません。		
医学部	医学科	国語（国語総合・現代文B） 数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B） 理科（「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」から2科目） 外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ） 面接	2018年(平成30年) 2月25日(日) 2月26日(月)	
	看護学科	外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ） 面接		
工学部 昼間 コース	高分子・有機材料工学科	個別学力検査等は課しません。		
	化学・バイオ工学科			
	情報・エレクトロニクス学科			
	機械システム工学科 建築・デザイン学科			
農学部	食料生命環境学科	個別学力検査等は課しません。		

(注) 1 医学部医学科学力検査の出題範囲は、次のとおりです。

国語総合：「近代以降の文章」

数学B：「数列」，「ベクトル」

2 詳細については，9月下旬に公表予定の「私費外国人留学生入試募集要項」を参照してください。

6 合格者の発表

工学部昼間コース

2018年（平成30年）1月19日（金）11時

人文社会科学部

2018年（平成30年）2月16日（金）11時

地域教育文化学部，理学部，医学部，農学部

2018年（平成30年）3月7日（水）11時

ENTRANCE EXAMINATION FOR PRIVATELY FINANCED INTERNATIONAL STUDENTS

1. Number of Students Accepted

Faculties accept a few privately financed international students each. However, the Faculty of Humanities and Social Sciences Global studies course, and the Faculty of Engineering evening course do not take privately financed international students.

2. Qualifications Required for Applicants

Applicants must satisfy all five qualification conditions A-E below:

- A. Applicants must have sat the Examination for Japanese University Admission for International Students (EJU) (subjects specified by Yamagata University) for the academic year 2017-18.
- B. Applicants must not be Japanese nationals. Those who have graduated, or are expected to graduate, from a senior or secondary school in Japan, or an overseas Japanese school, are treated as general applicants even if they are not Japanese nationals. They may not take the examinations for privately financed international students.
- C. Applicants must have acquired, or be expected to acquire, the status of residence defined as ‘College Student’ in the Immigration Control and Refugee Recognition Act.
- D. Applicants must be 18 years or over on March 31, 2018.
- E. Applicants must satisfy at least one of the following:
 - (i) Have completed, or are expected to complete by March 31, 2018, 12 years of school education in a country other than Japan; or have been deemed to have completed such an education by the Japanese Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
 - (ii) Have received an International Baccalaureat diploma.
 - (iii) Have received an Abitur.
 - (iv) Have received a Baccalauréat (France).
 - (v) Have completed, or are expected to complete by March 31, 2018, 12 years of education at a school for foreign nationals in Japan certified by an international accrediting organization (WASC, CIS or ACSI).
 - (vi) Have been recognized by Yamagata University through individual entrance eligibility screening as having academic abilities equivalent to or higher than a high school graduate. Those who wish to qualify for admission through individual entrance eligibility screening should contact the Entrance Examination Section of the Enrollment Management Department at +81 (0)23 628 4141. For details of the screening process, please see the ‘Admissions’ section of the Yamagata University website.

In addition to conditions A-E above, the following faculties, departments and courses have their own supplementary requirements, as follows. These are summarized in Table 1.

- Faculty of Humanities and Social Sciences:
Applicants must have obtained an average or higher score in EJU Japanese as a Foreign Language (reading comprehension, listening, listening-reading comprehension), Japanese (writing), Japan and the World, and Mathematics (Course 1) for the academic year 2017-18 taken in June or November.
- Faculty of Education, Art and Science:
Applicants must have obtained an average or higher score in all EJU subjects specified by the applicable course in the EJU for the academic year 2017-18 taken in June or November.

- Faculty of Science:
Applicants must have obtained an average or higher score in EJU Japanese as a Foreign Language (reading comprehension, listening, listening-reading comprehension), Science (each of the two subjects) and Mathematics (Course 2) for the academic year 2017-18 taken in June or November. In addition, applicants must have sat a TOEFL[®] TEST and scored 450 or higher in the Paper-Based Test (PBT) or 45 or higher in the Internet-Based Test (iBT).
- Faculty of Medicine, Department of Medicine:
Applicants must have obtained an average or higher score in EJU Japanese as a Foreign Language (reading comprehension, listening, listening-reading comprehension), Science (each of the two subjects) and Mathematics (Course 2) for the academic year 2017-18 taken in June or November.
- Faculty of Engineering, Daytime Courses
In addition to the EJU for the 2017-18 academic year, applicants must have sat a TOEFL[®] TEST and scored 430 or higher in the Paper-Based Test (PBT) or 39 or higher in the Internet-Based Test (iBT).
- Faculty of Agriculture
In addition to the EJU for the 2017-18 academic year, applicants must have sat a TOEFL[®] TEST or TOEIC[®] TEST. For the TOEFL[®] TEST, a score of at least 410 is required in the Paper-Based Test (PBT), or of at least 34 in the Internet-Based Test (iBT). For the TOEIC[®] TEST, a score of at least 330 is required.

TOEIC, TOEFL and TOEFL iBT are a registered trademark of Educational Testing Service (ETS).

3. Application Period

- Faculty of Engineering, Daytime Courses:
The application period is December 4-7, 2017. For drop-off in person, reception hours are from 9:00 to 16:30. Applications by registered express mail must reach us no later than December 7, 2017.
- All other faculties:
The application period is January 15-18, 2018. For drop-off in person, reception hours are from 9:00 to 16:30. Applications by registered express mail must reach us no later than January 18, 2018.

4. Documents to Be Submitted for Application

All Faculty Requirements:

- *Entrance Examination for Privately Financed International Students* application form
- Graduation certificate and academic transcript from the school most recently attended by the applicant
- Photocopy of EJU Score Report
- One copy of one of the following: (a) your Japanese certificate of residence (*jūminhyō*); (b) your passport; (c) proof of residence in your home country

Applicants should specify which 2017-18 academic year EJU they took (either June or November) when filing application documents.

Additional Faculty-Specific Requirements:

- Humanities and Social Sciences: statement in Japanese explaining motivation for application
- Education, Art and Science: statement in Japanese explaining motivation for application
- Science: statement in Japanese explaining motivation for application; photocopy of TOEFL result report
- Engineering, Daytime Courses: statement in Japanese explaining motivation for application; photocopy of TOEFL result report
- Agriculture: photocopy of TOEFL or TOEIC result report

5. Screening Method

The screening of applicants will be done on the basis of:

- the 2017-18 academic year EJU results
- the results of the Yamagata University Individual Academic Test (where applicable: see below)
- screening of application documents

No faculty requires applicants to sit the National Center Test for University Admissions. Each Faculty's requirement for the Individual Academic Test (IAT) differs: the Faculties of Science, Engineering, Daytime Courses and Agriculture require no IAT; the Faculty of Medicine requires the same IAT as general applicants; for other Faculties, see Table 2.

The range of questions in the academic test for the Faculty of Medicine are: 'Integrated Japanese Language: writing since the modern times' and 'Mathematics B: sequences, vectors'. For more detail, refer to the *Application Guidelines for Privately Financed International Students* to be published in the end of September.

6. Announcement of Examination Results

- Faculty of Engineering, Daytime Courses: January 19, 2018 at 11 am JST.
- Faculty of Humanities and Social Sciences: February 16, 2018 at 11 am JST.
- All other faculties: March 7, 2018 at 11 am JST.

Table 1: Faculty EJU Requirements

FACULTY	DEPARTMENT	COURSE	EJU Subjects specified by Yamagata University	specified language for EJU
Humanities and Social Sciences	Humanities and Social Sciences	Human Sciences and Culture Studies	Japanese, Japan and the World, Mathematics (Course 1)	Japanese
		Law/ Public Policy/ Economics and Business Management		
Education, Art and Science	Education, Art and Science	Primary Education	Japanese, Japan and the World, Mathematics (Course 1 or 2) or Japanese, Science (two from Physics, Chemistry, Biology), Mathematics (Course 2)	Japanese
		Cultural Innovation		
Science	Science		Japanese, Science (two from Physics, Chemistry, Biology), Mathematics (Course 2)	not specified
Medicine	Medicine		Japanese, Science (two from Physics, Chemistry, Biology), Mathematics (Course 2)	not specified
	Nursing			Japanese
Engineering, Daytime Courses	Polymeric and Organic Materials Engineering		Japanese, Science (two from Physics, Chemistry, Biology), Mathematics (Course 2)	not specified
	Applied Chemistry, Chemical Engineering and Biochemical Engineering			
	Informatics and Electronics			
	Mechanical Systems Engineering			
	Architecture, Design and Building Science			
Agriculture	Food, Life and Environmental Sciences		Japanese, Science (two from Physics, Chemistry, Biology), Mathematics (Course 2)	not specified

Table 2: Faculty IAT Requirements

FACULTY			Individual Academic Test (IAT)	
	DEPARTMENT	COURSE	Subject	Date (2018)
Humanities and Social Sciences	Humanities and Social Sciences	Human Sciences and Culture Studies	Interview(including oral exam in Japanese)	February 9
		Law/ Public Policy/ Economics and Business Management		
Education, Art and Science	Education, Art and Science	Primary Education	Interview	February 25
		Cultural Innovation	Interview(including oral exam in Japanese)	
Science	Science	No individual academic test is required		
Medicine	Medicine	Japanese Language Integrated Japanese Language Contemporary Japanese Language B Mathematics Mathematics I Mathematics II Mathematics III Mathematics A Mathematics B Science any two from: Basic Physics / Advanced Physics Basic Chemistry / Advanced Chemistry Basic Biology / Advanced Biology Foreign Languages English Communication I English Communication II English Communication III English Expression I and Interview		February 25-26
	Nursing	Foreign Languages English Communication I English Communication II English Communication III English Expression I and Interview		
Engineering, Daytime Courses	Polymeric and Organic Materials Engineering		No individual academic test is required	
	Applied Chemistry, Chemical Engineering and Biochemical Engineering			
	Informatics and Electronics			
	Mechanical Systems Engineering			
	Architecture, Design and Building Science			
Agriculture	Food, Life and Environmental Sciences	No individual academic test is required		